

# みくまの 12月号 マンスリータイムズ



## 中学部 修学旅行 ～大阪方面～



中学部3年生7名は、10月31日から11月2日まで、大阪方面への修学旅行に出かけました。USJでは、大人気のミニオンズやハリポッターのアトラクションに乗ることができ、みんな大満足でした。また、大阪市立科学館や阿倍野防災センターを見学し、科学の不思議や災害時に必要な行動などについて学びました。電車内のマナーやピュッフェスタイルでの食事のとり方など、事前学習で学んだことを、ちゃんと生かすこともできました。とても楽しい時間を過ごした2泊3日でした。



## 陸上競技大会 ～日々の練習の成果～



11月11日(土)、田辺市にある田辺スポーツパークにて、第31回和歌山県支援学校陸上競技大会が開催され、本校高等部体育2班の生徒が参加しました。

生徒は、トラック種目とフィールド種目からそれぞれ1種目ずつ選択して出場しました。練習では、筋肉トレーニングや走るフォームの改善などを行いました。練習の成果を出せるよう、入念にフォームを確認している生徒がいました。



大会当日は、本格的な競技場の雰囲気や、県内から集まった生徒の数に少し圧倒され、緊張した表情の生徒が多くいました。なかなか実力を発揮できなかった生徒、入賞こそは逃したけれど自己記録を更新できた生徒、入賞できた生徒。結果はそれぞれでしたが、帰りのバスの中は、どの生徒も達成感で満ちた表情をしていました。

# みんなで盛り上げた 文化祭



11月26日、第28回みくまの文化祭が開催されました。今年度の文化祭テーマは、「自分史上最高のアツモリ文化祭」。各学部、このテーマに勝るとも劣らないぐらい、本当に熱く盛り上がっていました。

午前中の舞台発表では、児童生徒の日頃の学習での頑張っている姿を各学部の演技に見ることができました。小学部ではできることを最大限に発揮している「挑戦」している姿。中学部では、友達同士がそれぞれ、自信を持って、楽しい雰囲気の中で、共にやり遂げる「友情」の姿。そして高等部では、みんなから憧れられる先輩として、心を一つにした「本気」の姿です。



何度も練習を重ねて少しずつ自信をつけて、本番では大勢の観客の前に緊張感をモチベーションに変えて、「自分史上最高」の姿を観客の皆さんへ感動とともに届けることができました。

午後のバザーでは、心を込めて作った作業製品の販売を通して、接客の楽しさと難しさ、働くということの喜びと苦勞を学ぶことができました。文化祭では他にも、子供達の作品展示や保護者のバザー、育友会防災研修部の展示や販売活動、介助職員による花の販売など皆で作りに上げた文化祭となりました。



文化祭での一つ一つの取り組みが、子どもたちの成長につながっています。

最後にこの場をお借りして、文化祭に関わっていただいた全ての方々に感謝申し上げます。

生徒販売活動



作品展示



保護者バザー

